

## ◆「大学の広報、広聴、情報公開、インナー・コミュニケーション研究会」 キック・オフ・シンポジウム

テーマ

### 「今、問い直す大学広報の意味と意義」

大学が発信したい情報を集約し、抱いてほしいイメージ（ブランド）を構築し、適切なメディアを活用して、訴求対象に効率的かつ効果的に伝えることは、選ばれる大学になるために極めて重要なこととは言ってもありません。（いわゆる学生募集広報やブランディング）従来、大学の広報担当部署は、このことに注力してきました。

しかし、大学は、こうしたいわば一方通行の情報発信に留まらず、高校生や保護者、卒業生を採用する企業、同窓生のほか、学生や教職員など幅広いステークホルダーが大学に何を求め、何を望んでいるかを把握するという「広聴」も、広報担当部署の重要な仕事です。

一方、公教育の一端を担い、多額の税投入が行われている公的機関としての大学の基本的性格に鑑みれば、大学が発信したい情報だけでなく、高校生や保護者、卒業生を採用する企業、同窓生など幅広いステークホルダーが知りたいと思う情報もまた適時的確に発信していくことが必要であり、こうした「情報公開」も広報担当部署の責任です。

さらに、社会や企業の人材ニーズが高度化し、グローバル化する中で、大学教育も対応を迫られているが、鍵となる教職員に自発的に改革に取り組んでもらうには、学長や執行部が抱くビジョンや目指す改革について理解と共感を得る必要があります。教職員との双方向のコミュニケーション、すなわち「インナー・コミュニケーション」も広報担当部署が担うのが理に適っています。

本研究会は、大学マネジメント研究会の事業として、以上の4種類の大学広報について、大学や広報等の専門家が集い、1年かけて情報・意見交換を行い、大学に向けた提案を「報告書」の形で出版するものであり、今回のシンポジウムはそのキックオフです。

1) 日 時：2015年10月14日（水）13：30～17：25（情報交換会 17：30～19：00）

2) 場 所：中央大学駿河台記念館（東京都千代田区神田駿河台 3-11-5）

3) 参加費：無料（※情報交換会：有料 参加費 3,000円）

3) 定員：100名 ※定員になり次第募集を停止させていただきます。

5) 申込み：弊会HPもしくはQRコードの申込フォームよりお申込みください。

#### 6) プログラム：

1. 主催者挨拶・趣旨説明 本間 政雄（大学マネジメント研究会 会長）

2. 基調講演①「今問い直す大学広報の意味と意義」

講師 本間 政雄（大学マネジメント研究会 会長）

3. 基調講演②「大学にとっての情報公開の意味と意義」

講師 松坂 浩史 氏（文部科学省大臣官房 文部科学広報官）

4. 事例紹介①「大学広報の現状と課題」

講師 安田 智宏 氏（関東学院大学 広報室長）

5. 事例紹介②「大学広報の現状と課題」

講師 世耕 石弘 氏（近畿大学 広報部長）

6. 「こうすればもっと良くなる！外から見た大学広報」

講師 JS コーポレーション 大学広報研究チーム

7. 情報交換会

乾杯 米田 英一 氏（(株) JS コーポレーション 社長）



お申込みフォーム  
QRコード

●お問い合わせ先：お問い合わせ先：大学マネジメント研究会 事務局  
〒102-0074 東京都千代田区九段南 4-6-1-203  
tel：03-3230-8767 fax：03-3239-7904  
e-mail：info@anum.jp HP：http://www.anum.biz//